

高校生ICT Conference in 石川

言いたい！イマドキのネットのルール&マナー！！
～ 高校生のボクたちだから ～

「大人が作った子どものルール&マナーを考える」 アンケート集計

熟議参加人数

熟議参加生徒 32人
見学者 42人（教員・教育関係者・その他）
合計：74人

アンケート回収数

熟議参加生徒 31人
教員 14人
保護者 0人
大学生 0人
会社員 1人
その他 2人
合計：48人（回収率 64.7%）

全員

1. 本日、どのようなお立場で参加されたか、当てはまるものに○をつけてください。

1	教職員	14
2	保護者	0
3	学校・地域ボランティア	0
4	高校生	31
5	大学生(学部:	0
6	研究者(研究分野:	0
7	会社員	1
8	その他(2
	回答なし	0
	合計	48

2. 本日はICT Conference(熟議)に参加しましたか?

1	参加した	30
2	ファシリテーターとして	0
3	サポート役として	0
4	書記として	2
5	見学	16
	回答なし	0
	合計	48

3. 本日のICT Conference(熟議)の満足度をお知らせください

1	とても満足	23
2	まあ満足	21
3	どちらともいえない	2
4	やや不満足	0
5	とても不満足	1
	回答なし	1
	合計	48

4. 本日のICT Conference(熟議)の参加者で、「とても参考になった」「ためになった」発言・コメントはありましたか?

1	たくさんあった	11
2	ややあった	29
3	あまりなかった	1
4	まったくなかった	0
	回答なし	7
	合計	48

5. 本日のICT Conference(熟議)で、どのようなことに気づきましたか? ご自由にご記入ください。

いつもは大人が決めたルールに従っているけど、自分たちでなぜそのルールがあるのかを考えたら納得する場面や改善点を見つけることができた。
ネットに対して肯定的な意見も否定的な意見も色々あるんだと感じた。
色んな意見があつたためになった。
皆が色々な立場で物事を考えていた。身近な所から変えていくべきと思った。
自分がスマホに対して感じていたモヤモヤとした気持ちがはっきりしました。どうすれば良い使い方になるのか知れて良かったです。
スマホについて知らない現状がたくさんあったこと、スマホについてのルールを私たち高校生で沢山つくれることがわかりました。
色んな人の色々な考えがあること。
私たちにもできることがあるということ。身近な問題から解決していく必要があるということ。
スマホの話題で学校ごとに決まりが違うことがわかりました。
ネットの重要性
自分の意見を言う事。話し合うことが大切。

全員

自分達で意見を出し合い発表することの大切さ
うっかりしてしまうものがある(パクとか歩きスマホとか)それは原因がしっかりしているので、改善もできると
LINEさんがグイグイつこんでくる。(笑)
目的と理想は違うということ。
ネットでは軽い気持ちで書き込んだことでも、人生を棒に振る事になるかもしれないと気づいた。
スマホを持つことに責任感が必要とされることに気づきました。
お互いの意見を尊重すること。大人が思っていることと高校生が思っていることは全然違う。
親子のスマホに対する関わり方は違うのでお互いの立場を知った上で折り合いをつけることが大切。
親も自分も納得できるルールを家族で作ることが大事
1人1人同じ答えを持っていないこと
スマホに関してみんな色々な意見を持っているんだなと思いました。
発言するのは楽しいと思った。
大人の作ったルールやマナーは大人からは言ってくれない。
皆がそこそこ共通した意見を持っていた。
同じ高校生でも色々な考えを持つ人がいて面白いということに気づいた。
携帯電話の利用に関する問題は非常に多いが、私たちの意識次第で解決できる問題も多いなと感じた。
生徒はみな、発表が予想以上にうまいなと思った。前半部の大人(社会人)より引き付けられた。感動し
活発な議論があり、生徒の関心の高さがうかがえた。
各グループが全然違う視点でテーマを設定していたのが興味深かった。
初対面の生徒たちがいきいきと活動している様子を見て、良い意味で驚かされました。
このような作業に慣れている
<small>本校では必ず通ずるという旨を、携帯電話には電力が尽きやすいなど待機している。パソコン・インターネットのことはともかく、スマホに関してはあまり知識を持っておらず、議論しづらい所もあったかと思</small>
<small>います</small>
スマホ、Twitter、フィルタリング等スマホユーザーの子は積極的であったが、ガラケー使用者等は発言したくてもできなかったかもしれない。
生徒達は生徒達なりにしっかり色々なことを考えている。
ファシリテーターの重要性…議論の方向づけに。最近の高校生は少人数間ではかなり話す。意見を述べ
生徒が自分たちでじっくり考えることにすぐ意見があった
生徒さんが優秀なのかも。まずゴールを決めてから討議していたように思える。KJ法でシンキングツールなどの紹介を多めにして演繹的に問題解決⇒問題発見にするようにすればもっと面白いものになったかも。
感情や権利などに意識を向けられたこと。根拠など高校生の意見のレベルが高いと感じました。

6. 本日の「ICT Conference (熟議)」の経験を、今後の活動で活かしたいと思われますか？

1 積極的に活かしたい	21
2 機会があれば	23
3 どちらともいえない	0
4 あまり思わない	0
5 どう活用すれば良いか分からない	0
回答なし	4
合計	48

7. 本日のICT Conference (熟議)を受けて、今後どのようなことをやってみたいと思いましたか？

スマホの使用時間を1日何分というように決めていたけど、これからは何時までと自分で
ルールを決めて使用したいと思った。
自分でも熟議を機会があればしてみたいと思った。
自分の意見を持ち、伝えられるようにすること。
本格的な法律作り
スマホ免許の導入
スマホの使用について見直し、家族ともしっかり話し合う事。
スマホを計画的に使用したいと思った。
プロジェクトの企画など。
1班の発表のように、興味関心をひくプレゼンを行えるような講演を受けてみたいです。
ネットを正しく理解する
色々な事をやってみたい

全員

スマホ検定の導入
自分に厳しく時間を決めてネットを利用したい。
家族で話し合いたい。
LINEなどに書き込み際はしっかり文章を考えてから書き込む
スマホの危険性を認知したうえでスマホを使用したいと思いました。
また熟議のイベントに参加してみたい
自分達で考えて発表するプレゼンをもっとやりたい。
家族間でルールを作る
もっと大きな問題にも目を向け討論したい
スマホの利用について
パワーポイントを使ってみんなの前で発表
肩書きを長くしたい
親と何度も話し合おうと思った。
インターネットの使い方を周りに広める。
新たな制度や法律は反発が出ると思うし、自分個人としても嫌な事なので今後は自分の意識を強化していきたい。
グループディスカッション&発表
各学校レベルでの実施を検討していきたい。
ICTだけでなく、教科指導にも活かせると思いました。
授業等でも同じようなことができないか検討していきたい。
同様の活動をクラスでもできそうである。
アクティブラーニングとしてすでに実施している。
生徒のルールは自分たちで決める
続ける事

8. 本日のICT Conference（熟議）で伝えきれなかったことや、あなたの行われている活動やお考えがあればお書きください。

最後の方で気づいたので話し合えなかったこと。iPodtouchを使えばフィルタリングもなく通話以外のスマホの機能を使える。
全て言えました。
またぜひ参加したいです。
熟議の中で日本は今後、タブレットなどを授業に導入にすることで情報処理能力に長けた人材づくりを目指していると聞きましたが、アメリカの私立学校で取り入れられているようなアナログな紙辞書などを使った「天才」づくりの教育を一部のエリートにだけでなく、もっと一般に広めるべきだと思います。そうすれば、また先進国の中でもトップの国になれる
プレゼンをつくった
意識の違いで問題が起こる
生徒のプレゼン中にあった法律や規制を实际してほしい。例) 1人1アカウント(電話番号登録)、学校で親向けのスマホ講座
スマートフォン内臓の速度・振動センサーを用いれば、ながらスマホは解消できると思う。
スマホは年齢差関係なく大人も子供も使い方を考えるべき。
実際に会って言えないことを、SNS上だけで調子に乗って言うな。
アクティブラーニングに関心があります。本日の熟議、大いに参考になりました。
ICTを今のこの世の中から排除することは不可能なのでうまく付き合う方法を学ばなければならない。
全体的にもっと厳しいルールが必要かと思っていたので、高校生の意見は甘いように思っ
スマホの使い方に関しても基本は人と人の繋がり、親と子、先生と本音で直に話すことがやはり大切。
考え方を深めるチャンスになる。情報モラルを入口に思考の質を高めてほしいと思います。

9. 「熟議」という取り組み自体について、あなたはどのようにお考えですか

1	非常に良い取り組みで今後も積極的に参加したい	30
2	良い取り組みだが、テーマによっては参加することもある	15

全員

3	あまり良い取り組みとは思えない	0
4	良くない取り組みでありやめるべきだと思う	0
	回答なし	3
	合計	48

10. 今回のテーマについて、それぞれ当てはまるものに○をお付けください。（○はひとつだけ）

10-1. 興味・関心はありましたか？

1	そう思う	13
2	まあそう思う	20
3	あまりそう思わない	14
4	まったくそう思わない	1
	回答なし	0
	合計	48

10-2. 内容をよく知っていましたか？

1	そう思う	9
2	まあそう思う	10
3	あまりそう思わない	19
4	まったくそう思わない	10
	回答なし	0
	合計	48

10-3. ご自身のご意見はお持ちでしたか？

1	そう思う	16
2	まあそう思う	19
3	あまりそう思わない	12
4	まったくそう思わない	1
	回答なし	0
	合計	48

10-4. 興味・関心は高まりましたか？

1	そう思う	33
2	まあそう思う	14
3	あまりそう思わない	1
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	48

10-5. 内容の理解は深まりましたか？

1	そう思う	33
2	まあそう思う	14
3	あまりそう思わない	1
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	48

10-6. ご自身のご意見は変わりましたか？

1	そう思う	18
2	まあそう思う	23
3	あまりそう思わない	7
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	48

高校生のみ

3. 本日のICT Conference（熟議）の満足度をお知らせください

1	とても満足	17
2	まあ満足	13
3	どちらともいえない	1
4	やや不満足	0
5	とても不満足	0
	回答なし	0
	合計	31

4. 本日のICT Conference（熟議）の参加者で、「とても参考になった」「ためになった」発言・コメントはありましたか？

1	たくさんあった	8
2	ややあった	22
3	あまりなかった	1
4	まったくなかった	0
	回答なし	0
	合計	31

5. 本日のICT Conference（熟議）で、どのようなことに気づきましたか？ご自由にご記入ください。

いつもは大人が決めたルールに従っているけど、自分たちでなぜそのルールがあるのかを考えたなら納得する場面や改善点を見つけることができた。
ネットに対して肯定的な意見も否定的な意見も色々あるんだと感じた。
色んな意見があつたためになった。
皆が色々な立場で物事を考えていた。身近な所から変えていくべきと思った。
自分がスマホに対して感じていたモヤモヤとした気持ちがはっきりしました。どうすれば良い使い方になるのか知れて良かったです。
スマホについて知らない現状がたくさんあったことと、スマホについてのルールを私たち高校生で沢山つくれることがわかりました。
色んな人の色々な考えがあること。
私たちにもできることがあるということ。身近な問題から解決していく必要があるということ。
スマホの話題で学校ごとに決まりが違うことがわかりました。
ネットの重要性
自分の意見を言う事。話し合うことが大切。
自分達で意見を出し合い発表することの大切さ
うっかりしてしまうものがあって（バクるとか歩きスマホとか）それは原因がしっかりしているので、改善もできるとLINEさんがグイグイつこんでくる。（笑）
目的と理想は違うということ。
ネットでは軽い気持ちで書き込んだことでも、人生を棒に振る事になるかもしれないと気づいた。
スマホを持つことに責任感が必要とされることに気づきました。
お互いの意見を尊重すること。大人が思っていることと高校生が思っていることは全然違う。
親子のスマホに対する関わり方は違うのでお互いの立場を知った上で折り合いをつけることが大切。
親も自分も納得できるルールを家族で作ることが大事
1人1人同じ答えを持っていないこと
スマホに関してみんな色々な意見を持っているんだなと思いました。
発言するのは楽しいと思った。
大人の作ったルールやマナーは大人からは言ってくれない。
皆がそれぞれ共通した意見を持っていた。
同じ高校生でも色々な考えを持つ人がいて面白いということに気づいた。
携帯電話の利用に関する問題は非常に多いが、私たちの意識次第で解決できる問題も多いなと感じた。

6. 本日の「ICT Conference（熟議）」の経験を、今後の活動で活かしたいと思われますか？

高校生のみ

1	積極的に活かしたい	13
2	機会があれば	18
3	どちらともいえない	0
4	あまり思わない	0
5	どう活用すれば良いか分からない	0
	回答なし	0
	合計	31

7. 本日のICT Conference（熟議）を受けて、今後どのようなことをやってみたいと思いましたか？

スマホの使用時間を1日何分というように決めていたけど、これからは何時までと自分でルールを決めて使用したいと思った。
自分でも熟議を機会があればしてみたいと思った。
自分の意見を持ち、伝えられるようにすること。
本格的な法律作り
スマホ免許の導入
スマホの使用について見直し、家族ともしっかり話し合う事。
スマホを計画的に使用したいと思った。
プロジェクトの企画など。
1班の発表のように、興味関心をひくプレゼンを行えるような講演を受けてみたいです。
ネットを正しく理解する
色々な事をやってみたい
スマホ検定の導入
自分に厳しく時間を決めてネットを利用したい。
家族で話し合いたい。
LINEなどに書き込み際はしっかり文章を考えてから書き込む
スマホの危険性を認知したうえでスマホを使用したいと思いました。
また熟議のイベントに参加してみたい
自分達で考えて発表するプレゼンをもっとやりたい。
家族間でルールを作る
もっと大きな問題にも目を向け討論したい
スマホの利用について
パワーポイントを使ってみんなの前で発表
肩書きを長くしたい
親と何度も話し合おうと思った。

高校生のみ

インターネットの使い方を周りに広める。
 新たな制度や法律は反発が出ると思うし、自分個人としても嫌な事なので今後は自分の意識を強化していきたい。

8. 本日のICT Conference（熟議）で伝えきれなかったことや、あなたの行われている活動やお考えがあればお書きください。

最後の方で気づいたので話し合えなかったこと。iPodtouchを使えばフィルタリングもなく通話以外のスマホの機能を使える。
 全て言えました。
 またぜひ参加したいです。
 熟議の中で日本は今後、タブレットなどを授業に導入にすることで情報処理能力に長けた人材づくりを目指していると聞きましたが、アメリカの私立学校で取り入れられているようなアナログな紙辞書などを使った「天才」づくりの教育を一部のエリートにだけではなく、もっと一般に広めるべきだと思います。そうすれば、また先進国の中でもトップの国になればプレゼンをつくった
 意識の違いで問題が起こる
 生徒のプレゼン中にあった法律や規制を実際してほしい。例）1人1アカウント（電話番号登録）、学校で親向けのスマホ講座
 スマートフォン内臓の速度・振動センサーを用いれば、ながらスマホは解消できると思う。
 スマホは年齢差関係なく大人も子供も使い方を考えるべき。
 実際に会って言えないことを、SNS上だけで調子に乗って言うな。

9. 「熟議」という取り組み自体について、あなたはどのようにお考えですか

1	非常に良い取り組みで今後も積極的に参加したい	22
2	良い取り組みだが、テーマによっては参加することもある	8
3	あまり良い取り組みとは思えない	0
4	良くない取り組みでありやめるべきだと思う	0
	回答なし	1
	合計	31

10. 今回のテーマについて、それぞれ当てはまるものに○をお付けください。（○はひとつだけ）

10-1. 興味・関心はありましたか？

1	そう思う	8
2	まあそう思う	12
3	あまりそう思わない	10
4	まったくそう思わない	1
	回答なし	0
	合計	31

10-2. 内容をよく知っていましたか？

1	そう思う	4
2	まあそう思う	5
3	あまりそう思わない	13
4	まったくそう思わない	9
	回答なし	0
	合計	31

高校生のみ

10-3.ご自身のご意見はお持ちでしたか？

1	そう思う	10
2	まあそう思う	10
3	あまりそう思わない	10
4	まったくそう思わない	1
	回答なし	0
	合計	31

10-4.興味・関心は高まりましたか？

1	そう思う	25
2	まあそう思う	6
3	あまりそう思わない	0
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	31

10-5.内容の理解は深まりましたか？

1	そう思う	24
2	まあそう思う	7
3	あまりそう思わない	0
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	31

10-6.ご自身のご意見は変わりましたか？

1	そう思う	15
2	まあそう思う	13
3	あまりそう思わない	3
4	まったくそう思わない	0
	回答なし	0
	合計	31